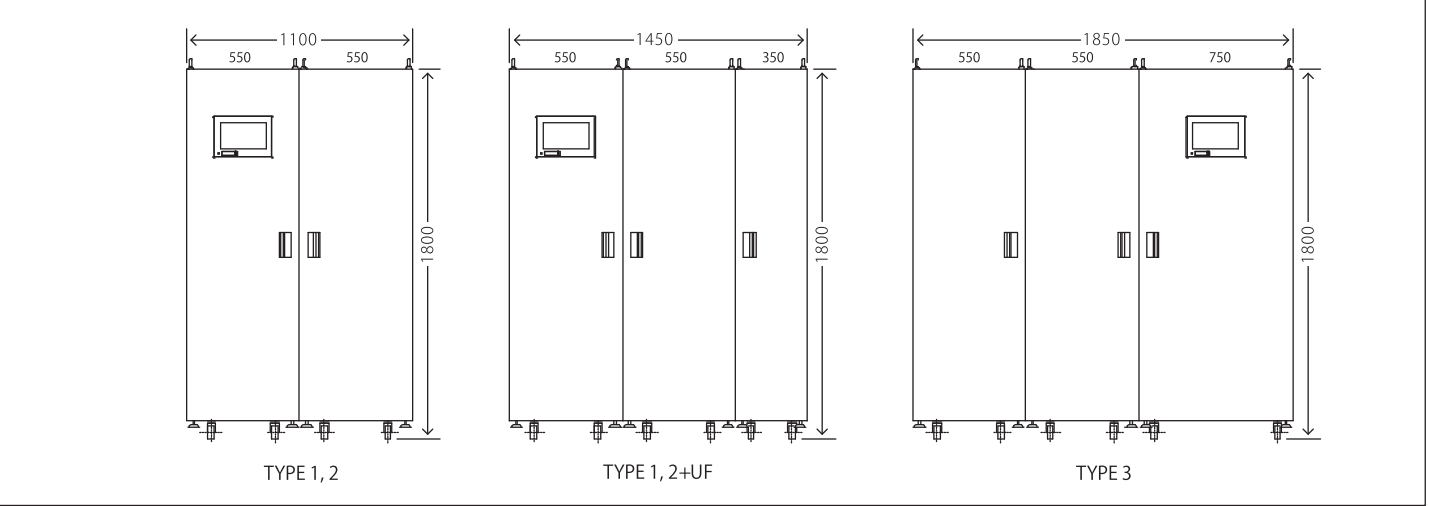


●装置仕様

型 式		TYPE-1				TYPE-2		TYPE-3
		251	252	253	254	751	752	753
透過水量(L/h)	加温時 (25℃) 標準/ピーク	225/275	450/500	680/730	900/970	1,100/1,200	2,100/2,200	3,100/3,200
	非加温時 (7℃) 標準/ピーク	115/160	230/270	340/390	470/520	750/810	1,500/1,600	2,100/2,360
ROモジュール	超低压スパイラル型	4インチ				8インチ		8インチ
ROモジュール(本)		1	2	3	4	1	2	3
原水加温ヒータ(kW)	「E L B容量」	10「30A」	15「50A」	25「75A」	30「100A」	40「125A」	70「125A+100A」	110「125A×2+100A」
プレフィルタ(mm×本)	10μ	500×1				750×1		750×3
カーボンフィルタ(mm×本)		750×1			750×3			750×5
軟水装置樹脂量(L)		42				60		90
原水タンク(L)		100						140
原水ポンプ(kW)	50/60Hz	0.74/0.74					1.27/1.28	1.27/2.2
ROポンプ(kW)	インバータ仕様	2.2				3.6		
送水ポンプ(kW)	インバータ仕様	0.74×1台 (2台目はオプション、内蔵可)				0.74×2台		
RO水タンク(L)		186						204
紫外線殺菌灯(W)	浸漬型	60						
寸法(W×D×H)		1,100×1,020×1,800						1,850×1,020×1,800
製品重量(kg)		670	690	700	720	770	850	1,090
運転重量(kg)		1,050	1,080	1,100	1,140	1,200	1,290	1,740
電源(kW)	3φ200V 50/60Hz	3.68/3.68「30A ELB」				5.82/5.82「50A ELB」	6.35/6.36「50A ELB」	6.35/7.28「75A ELB」
	1φ100V 50/60Hz	1.0「10A ELB」						1.0「10A ELB」
接続配管	原水/送水/排水	25A×1/ 20A×2/ 32A×1						32A×1/25A×2/32A×2
原水加温方式		電気ヒータ方式、温水直投入方式、ボイラ循環方式、熱交換方式						

- ・透過水量は水温 25℃、運転圧力 1.0MPa、使用原水濃度 0.15%(NaCl) の運転条件です。
- ・原水硬度は 55ppm を設計基準としています。基準以上の場合、硬水軟化装置が機種変更になることがあります。
- ・活性炭フィルタは原水遊離塩素 0.5ppm を設計基準としています。基準以上の場合、使用する本数が増えることがあります。
- ・透過水量・外形寸法等は原水水质・運転状況により変更となる場合があります。
- ・必要透過水量が 3,200L/h を超える場合は、別途ご相談ください。 ・装置仕様によって、電源用（3φ200V）ELB 容量が変わる場合があります。

外形図



Option

- RO 水 UF 膜（専用キャビネット化）
- RO 濃縮排水再利用クリーン・エコシステム
- RO 前処理 LL システム
- RO 膜出口以降薬液消毒システム（Pシステム）
- 遠隔操作用カラータッチパネル
- RO 水加温システム

カタログ記載の内容につきましては予告なく変更する場合があります。

カタログ発行:2020.01



日本ウォーターシステム株式会社

本 社	〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-9-4 西野金陵ビル4F	TEL.03(4321)0150 (代表)	FAX.03(4321)0149
東 京 支 店	〒351-0111 埼玉県和光市新倉5-9-22	TEL.048(450)3950	FAX.048(466)4313
大 阪 支 店	〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-5-12	TEL.06(6387)1104	FAX.06(6387)3241
北海道営業所	〒004-0053 北海道札幌市厚別区厚別中央三条5-7-25	TEL.011(796)8255	FAX.011(796)8256
東北営業所	〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井6-4-1	TEL.022(288)3112	FAX.022(288)3113
中部営業所	〒463-0072 愛知県名古屋守山区金屋2-191-1	TEL.052(799)5230	FAX.052(799)5231
広島営業所	〒733-0032 広島県広島市西区東観音町25-3	TEL.082(233)9351	FAX.082(233)9357
九州営業所	〒811-0201 福岡県福岡市東区三苫6-1-25	TEL.092(605)0555	FAX.092(605)0565
南九州営業所	〒892-0834 鹿児島県鹿児島市南林寺町27-4 柚木ビル2F	TEL.099(224)8118	FAX.099(224)8110
(株)日本ウォーターシステム四国	〒760-0052 香川県高松市瓦町2-7-14 フォルテ瓦町駅前ビル6F	TEL.087(832)5771	FAX.087(832)5772
製造元:株式会社タングラム	〒421-0412 静岡県牧之原市坂部110-5	TEL.0548(29)0421	FAX.0548(25)0010

<http://www.j-waters.co.jp>



ユーザビリティの追求でさらに進化
透析用水作製装置



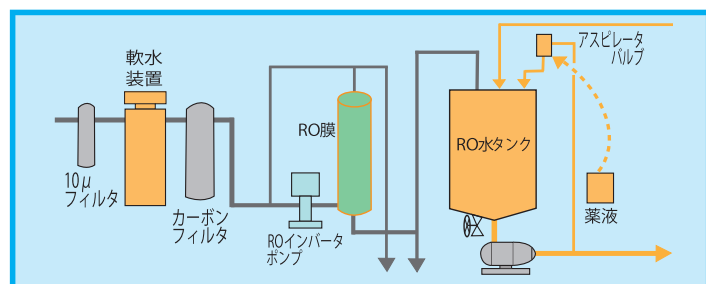
- 清浄化の追求
- 見やすさの追求
- 使いやすさの追求
- 省スペース化の追求
- 安心を提供



清浄化の追求

●全自動薬液消毒機能標準化

ハイグレード機種採用のアスピレータ方式を搭載。消毒薬液として過酸化系薬品・次亜塩素酸ナトリウムが使用でき、RO水タンクからの消毒が可能となりました。



全自動 消毒工程

タイマー設定により全自動消毒工程スタート
1.RO水タンク補充 2.アスピレータで薬液注入 3.薬液搅拌
4.薬液送液 5.薬液浸け置き 6.洗い出し等を全自動運転
※薬液：ミンケア、サナサイド、次亜塩素酸ナトリウム

●RO ポンプに加え、RO 水送水ポンプをインバータ制御

夜間・休日時の滞留水防止のため、RO水送水ラインのループ運転が可能となりました。
さらに、送水ポンプの低速運転化により、RO水タンク内の温度上昇を抑制します。

●RO 水タンク底部の形状を四角錐へ（タンク容量も UP）

ハイグレード機種同様の四角錐形状のRO水タンク採用で、タンク内の滞留が抑制されます。
また、RO水タンク容量も増え、消毒時の薬液をより多く使用でき効率的な消毒を可能としました。

●自動バイパスフラッシングシステム採用

前処理バイパスを軟水装置のみのバイパスにリファインしました。
ROバイパスと併せて毎日自動でフラッシングを行います。

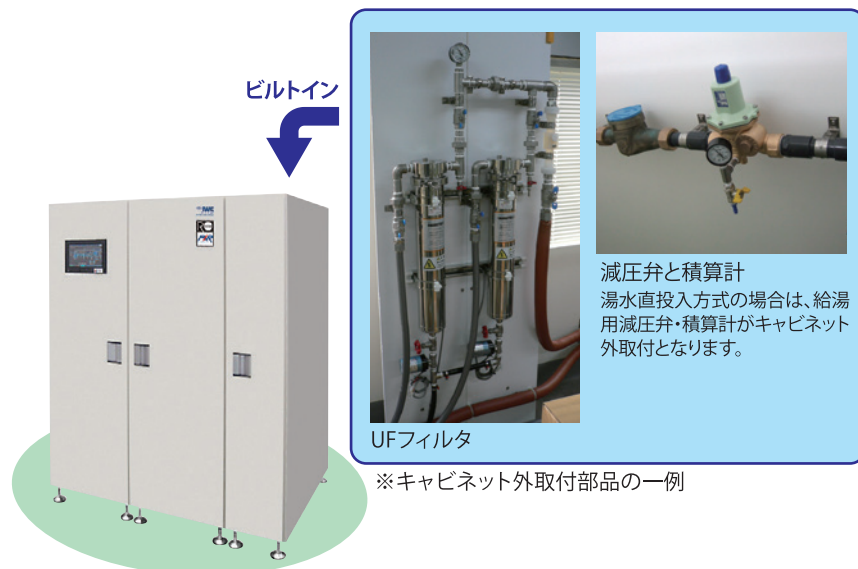
省スペース化の追求

●コンパクト設計

設置スペースの確保とメンテナンス性の両立を可能としました。

●キャビネット外取付部品を内蔵

省スペース&設置工事の時間短縮を図ります。



UFフィルタ

※キャビネット外取付部品の一例

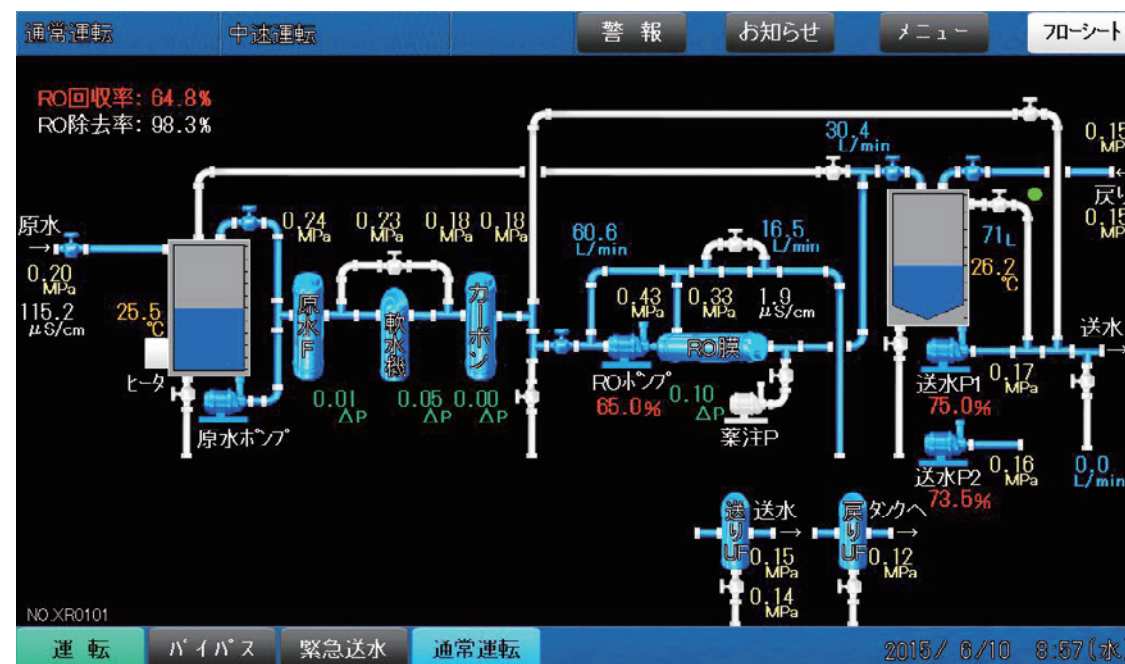
見やすさの追求

●LCD 画面に大型ワイド画面を採用

カラーユニバーサルデザイン (CUD) を採用。配色にもこだわり、皆様に分かりやすい色使いとしました。

●データ表示、データ記録のデジタル化

圧力・水質・イオン除去率・装置回収率等を記録メディアで容易に管理が出来るようになりました。



LCD 画面は色覚の個人差を問わず、より多くの人に見易いカラーユニバーサルデザインに配慮して作られていると、NPO 法人カラーユニバーサルデザイン機構により認証されています。

安心を提供

●透析遅延「0」を目指します。

標準装備されるJモニターの
警報メール機能によって透析遅延をゼロへ

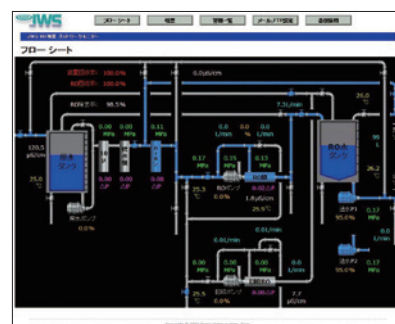
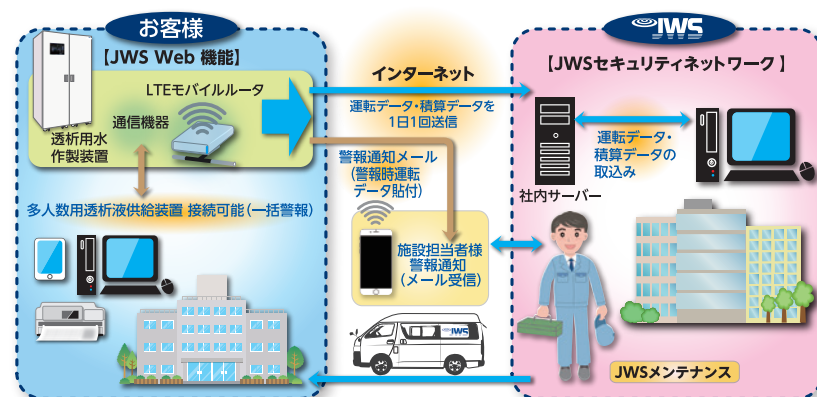
透析用水作製装置の警報発生時には、予め登録したお客様のメールアドレスにメールを自動送信し、警報内容を通知します。

警報内容がリアルタイムで確認できるため早期措置が可能となり透析遅延の減少につながります。

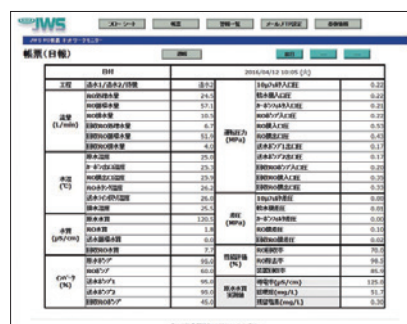
透析用水作製装置運転データの帳票を自動作成する機能によって、お客様の日常業務を軽減します。

Wi-Fi通信によって、タブレットやPCで、フローシート、警報情報、運転データの閲覧が可能です。

透析液供給装置など外部機器からも警報メールを送信可能です。



フローシート画面



日報画面

使いやすさの追求

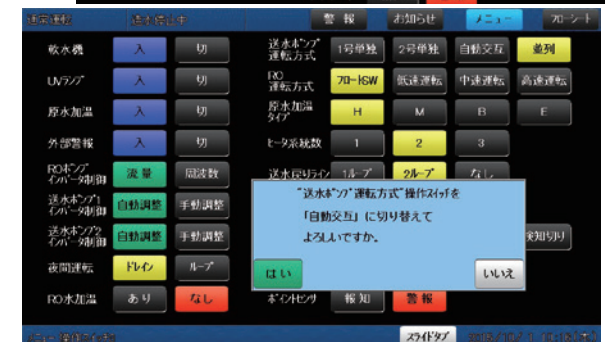
●フィルタエレメント交換の簡易化

一部機種において、フィルタハウジングの形状を変更しました。

●1 日 3 回の運転データを自動記録

1 回に 24 項目のデータを任意設定時間に記録します。(全 270 回分保存)

●LCD 画面上の操作スイッチは誤操作防止の配置と工夫をしました。



LCD画面 操作スイッチ